

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 12 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けに取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 10	コロナの影響で開催自体が困難な状況にあり、紙面だけの報告になることもある。参加されるご家族も固定化され、ご家族からの意見も少ないのが実態である。	運営推進会議に参加されるご家族や、地域の方々を増やし、ご家族や地域の方々の意見を、ホームの運営に反映させる。	現在、ホームでの暮らしの様子は、随時、ホームページでお知らせしているが、個別の暮らしの様子を写真やお手紙でお届けするよう努める。また、運営推進会議の開催内容や意義を綴った冊子をご家族や地域の方々にお届けする。	12ヶ月
2	35	年に2回、避難訓練を行ってはいるが、その時だけの訓練となっているように思われる。常に災害時に備える心構えを全職員が持っているか、また、その準備が整っているかは、疑問である。	全職員が、あらゆる災害時に慌てることなく対応出来る体制づくりを行う。	消防・避難訓練の過程を、計画・実施(写真)・評価・見直しを記録に残し、常日頃から全職員が振り返れるようにする。また、食糧・飲料水・寒さをしのげる物品等の備蓄を3日分を目安に準備する。	12ヶ月
3	18	コロナの影響で馴染みであった近隣への外出も出来ず、ご家族との面会も制限せざる状況にある。	コロナ渦であっても、開かれたホームであるようにする。	万全な感染症対策を行った上で、外出や面会の機会を設ける。また、手紙や電話だけでなく、IT機器を利用したりリモートでの交流にも取り組む。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。